



講演会

CIAによる国際的情報監視を暴いたスノーデンに単独インタビューをした小笠原さんが語る。

8月19日(日)

開場 13:30
開演 14:00

南流山福祉会館

南流山駅徒歩5分(南流山センター隣)



講師 ジャーナリスト

小笠原 みどりさん

「スノーデン」 ~ご存知ですか、CIAに 監視されている貴方を~

資料代500円 学生・生徒無料

小笠原さんのプロフィール

早稲田大学卒業後、朝日新聞入社。社会部記者として住基ネット、監視カメラ取材などを牽引。退社後、米スタンフォード大学で研修。カナダ・クイーンズ大学で日本の国民識別制度について修士号(社会学)取得。現在は同博士課程に在籍。報道の自由に関する記事、論考も多数。スノーデンに単独インタビューをし、サンデー毎日でレポートし衝撃を与えた。

平和のための戦争展とうかつ

第1部 8月11日(土) 14:00~16:30 アミュゼ 柏

講演 柳沢協二さん

「今、平和のために考える戦争と憲法」

第2部 8月16日 14:00~19日 15:00

パレット 柏市民ギャラリーなどで展示朗読証言など

おおたかの森駅宣伝と署名

8月9日(木) 15:30~16:30

おおたかの森駅自由通路

スノーデンと 諜報、プライバシー

アメリカのスパイ組織CIA(中央情報局)およびNSA(アメリカ国家安全局)の職員であったスノーデンはアメリカの諜報組織の実態を暴露した。



彼は米政府が日本のNTTを含む電話やGOOGLEやフェイスブックなどのインターネットによる通信など世界中の情報を監視、コントロールし、政府要人の電話やメールを盗聴し、外交にも利用している実態を膨大な情報とともに明るみに出した。

そればかりではない、「テロ対策」「犯罪防止」を口実に個人情報も手あたり次第に収集している。

いま街にはテクノロジーの進歩もあって防犯カメラなどが氾濫し、日常的にスマホが手放せなくなっている。これらの情報はリアルタイムで世界に拡がる。我々市民も監視されている。それを違法に、秘密裏に進めているのがアメリカだ。

このままではプライバシーや思想信条の自由、通信の秘密など基本的人権が破壊され、民主主義の根幹が崩れると懸念したスノーデンが告発し明るみに出したのだ。

世界各国はそれぞれ国家の機密が諜報されていたことに怒りと抗議を表明したが、日本政府は抗議すらせず、調査もしない。

さらに深刻なことはこれだけの事実が明らかになりマスメディアも操られていることが明らかにされたのに、その後の追及が一向に進んでいないのではないと思われること。

この国家ぐるみの犯罪を暴いたため 米政府に追われる身となり、身の危険を感じてロシアに亡命中。

彼はアメリカ言いなりになって共謀罪や秘密保護法を制定して国民監視を強めている日本を「本気で心配しています」と語っている。

「福田村事件」を知っていますか？ その12 碑面の文言をめぐる

2003年9月6日、「福田村事件真相調査委員会」、「福田村事件を心に刻む会」を中心に、170人の参加を得て除幕式を兼ねた80周年記念追悼集会が開かれました。

慰霊碑は、高さ1・8メートル、（台座こみでは2・5メートル）幅1・3メートル厚さ15センチの立派なものです。黒御影石の碑面に、「関東大震災福田村事件犠牲者 追悼慰霊碑」と刻まれ、裏面には「本碑ヲ以テ慰霊ノ場トシ幽魂の墓ヲ兼ネルモノ也」との説明書きがあり、犠牲者10名の氏名、年齢が記されています。

碑面に刻む文言については、香川県側から、「関東大震災直後の1923年9月6日、おりからの流言蜚語を信じ、行政機関によって組織された旧福田村、旧田中村の自警団によって、ここ三ツ堀において、香川県三豊郡出身の売薬行商人一行の10名が非業の最期を遂げた。私たちは、二度と歴史の過ちを繰り返さぬことを誓い、ここに芳名を記し、追悼の碑を建立するものである」と刻んでほしいとの要求が出されていました。しかし、結果的にそれは叶いませんでした。

碑の裏面の左端にそれらを入れることを想定したスペースが空けてあり、いつの日にか国の責任を明確にした碑文が入れられるよう願ってやみません。
辻野弥生（つづく）

この夏、平和と戦争を考える テレビ番組紹介（NHK編）

■8月4日(土) NHK BS1 スペシャル 後10:00~10:50
「**鳴門の第九** 歌声がつなぐ日独の100年」……100年前に第一次世界大戦で捕虜となったドイツ人がアジア初の第九を演奏。100年後の今年6月、ドイツから合唱団が参加。人々の交流を描く

■8月4日(土) Eテレ 後11:05~深夜0:00 ETV特集
シリーズ第1回 **アメリカと被爆者** 「シユモーハウス」～被爆地に建った「平和」の家～……原爆で廃墟となった広島、長崎で家を失った人々のために、およそ20棟の住宅を建てたシユモーを中心とする**アメリカ人クエーカー教徒**たちがいた。平和主義を貫く彼らの生き方を描いていく。

■8月4日(土) NHK総合 後10:00~10:45 NHKスペシャル「**広島 最後の問い～見えない謎と向き合った73年～**……広島放射線影響研究所の地下室に保存されている、原爆で被爆した親子から採取した1000世帯分の血液標本。このゲノム解析で**放射線の影響は遺伝するのか？**」を研究するとい

うが、その是非に揺れる被爆2世、科学者……。

■8月8日(水) NHK BSプレミアム 後9:00~10:30「**トラック島～美しき海に眠る戦争遺跡**」……アジア太平洋中の日本の船が数多く沈んでいる船の墓場・ミクロネシアのトラック諸島。およそ80隻のうち7割以上が、民間の徴用船だ。なぜ、**民間船は海軍から見捨てられ、米軍に狙い撃ちされたのか？**

■8月11日(土) NHK総合 後9:00~9:50 NHKスペシャル「**ルソン決戦”最期”**」の記録～ある衛生兵が見た戦場～」**日本軍はフィリピンでは51万人もの死者を出している**。現地調査に参加した小野文恵アナウンサーの祖父はルソン島で戦死した兵士の一人。

■8月11日(土) NHK Eテレ 後11:00~深夜0:00 ETV特集 シリーズ第2回**アメリカと被爆者**「**赤い背中**」が残したものの～「NAGASAKI」の波紋～
アメリカ人作家・スーザン サザードさんが著した「NAGASAKI」が**アメリカ人の「原爆観」を揺さぶっている**。

■8月12日(日) NHK BS1 後10:00~11:50 BS1スペシャル「**悪魔の兵器**」はこうして誕生した～原爆開発・科学者3千人の「心の闇」～……アメリカの最高の頭脳3000人もの科学者を集めた兵器プロジェクト「**原爆開発**」。計画を主導したのは**軍や政治家ではなく、科学者たち自身であった**という事実だった。

■8月15日(水) NHK総合 後7:30~8:43 NHKスペシャル「**隠された敗北～ノモンハン 戦場の教訓～**」……日ソ両軍が激戦をくり広げたノモンハン事件。ソ連軍の近代兵器を前に、日本軍は2万人に及ぶ死傷者を出した。情報を軽視し、精神主義が優先、幹部の無責任など、**アジア太平洋戦争でも繰り返される”失敗の本質”**が凝縮されていた。NHKはソ連軍の記録映画を発掘。

■8月15日(水) NHK Eテレ 後11:00~深夜0:00 ETV特集 シリーズ データで読み解く戦争の時代①「**自由はこうして奪われた～9万9795人の記録が映す治安維持法の全貌～**」

1925年から20年にわたり施行された治安維持法。NHKは、戦後発掘された記録を研究者と共に分析し、グラフやCGなどを用いて視覚化した。その結果、為政者が法律を拡大解釈・乱用して、国の政策に批判的な**人々の自由を奪っていくプロセス**が浮き彫りになってきた。

■8月25日(土) NHK Eテレ合 後11:00~深夜0:10 ETV特集 シリーズ データで読み解く戦争の時代②「**隠された日本兵のトラウマ～陸軍病院”戦時神経症”8000人の記録～**」……15年戦争の間に”戦時神経症”とされた兵士が送られた国府台陸軍病院。ひそかに保管されていた約8000人のカルテが研究者グループによって整理・分析され、日本軍人・軍属等の戦時トラウマの全貌が明らかになった。加害への罪悪感……。トラウマを抱え続けた兵士と家族の戦後を見つめていく。